

水泳指導について

吹く風もどことなく夏めいてまいりました。日によっては太陽の照りつけが強く、夏の到来を思わせます。平素は、本校の教育にご支援・ご協力いただきありがとうございます。

さて、いよいよ本校におきましても体育の授業として6月19日（月）よりプール水泳指導を実施いたします。日常のお子たちの健康状態にご留意下さるとともに、特に下記の点につきましてご配慮・ご準備をお願いいたします。また、学校でも、校医による検診を行っていますが、より安全なプール水泳指導を行うため、ご家庭でも下記の事項を熟読の上、かかりつけの医師ともよくご相談いただきまして、水泳指導で気をつけなければいけないことをご記入の上、**6月8日（木）まで**に学級担任までご提出くださいますよう、よろしくお願いいたします。

1. 期間

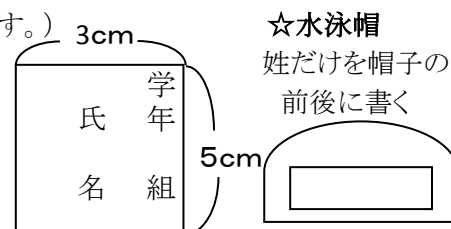
6月19日（月）～9月1日（金）（本年度は2学期初めで水泳指導を終了します。）

2. ご家庭での準備

◎ 水着・水泳帽の用意

- ・水着・・・紺色のスクール水着（セパレート水着も可）
- ・水泳帽・・・白色（布かゴム製で、帽子の前後に、
右図のような名札（白布に黒字）を縫い付けてください。
- ・名札・・・水着の左側（男子は左腰、女子は左胸）に、右図のような名札（白布に黒字）を縫いつけて下さい。

☆水着



☆水泳帽

姓だけを帽子の
前後に書く

◎ バスタオル ◎ ビーチサンダル

◎ 手さげのついたビニール袋・・・水着・水泳帽・バスタオル・ビーチサンダルを入れます。

☆持ち物には必ずすべてに名前を書いておいてください。

3. 注意事項

- つめは短く切ってください。 ○ 耳あかをとっておいてください。
- アクセサリー類は事故のもとになりますのでつけないでください。
- できるだけ髪は短くし、清潔にさせてください。（髪は確実に帽子に入れるようにしてください。）
- **ヘアピンなどの金属類は、特に危険ですので、絶対に使用しないでください。**
- 当日からだの調子のよくない児童はプールに入らないようにご注意ください。（プール健康観察カードに状態を記入の上、担任にご連絡ください。）
- 泳いではいけない時
 - ・空腹時や疲労している時
 - ・発熱時や睡眠不足の時
 - ・目が赤い時
 - ・その他、体調の悪い時

4. 水泳後の処置

眼・・・プールの消毒、水から出た後の洗眼は学校で行いますが、ご家庭でも眼の衛生にご注意ください。

耳・・・耳に入った水を完全に出しきるよう、ご助言ください。

5. その他

- ・体に支障のない限り、プールに入るようにさせてください。
- ・プールに入れない疾病（ぎょうちゅう卵保有、アタマジラミ、耳鼻科・眼科等の病気）のある場合、すみやかに治療してください。（寄生虫検査未検査の場合はすみやかに病院等で検査を受けてください。）
- ・**ゴーグルは目の保護のため、使用していただいても構いません。（担任への連絡は必要ありません）**

※ かかりつけの医師とよく相談して、プールに入るかどうか決めてほしい児童

- (1) 現在、体調が悪く病院に通っている児童
- (2) 病気やけがで手術をし、経過を見ている途中の児童
- (3) 体質・皮膚疾患等による塩素系の薬品アレルギーや他の疾病等でご心配な方
- (4) 心臓・腎臓等疾患があり、主治医にご相談されている児童

※ 治療した後でプールに入る児童

- (1) 急性疾患（発熱、下痢など）
- (2) 中耳炎などの耳鼻疾患
- (3) 流行性結膜炎などの伝染性眼疾患を有する児童
- (4) 伝染性皮膚疾患
- (5) その他、急性の疾病（傷、けが）がある児童

※ 病気が治っても、医師の許可があるまでは水泳しないよう、注意してください。
なお、水泳指導を受けられない場合は、その旨をプール水泳参加書にご記入ください。